

ぴれすけ
おすすめ



キーボードでプログラムを入力する子どもたち 宇城市



自作ゲームできた 宇城市で小学生向けプログラミング講座

小学生にコンピユーターのプログラミングを体験してもらった講座が26、27日、宇城市小川町の市ビジネスサポートセンターであり、延べ40人がオリジナルゲーム作りに挑んだ。

ものづくりの楽しさを知ってもらおうと市商工振興課が企画。崇城大の学生らとサクラインターネット（大阪市）のスタッフが指導した。子ども用のプログラミング専用パソコンを自分で組み立てた後、「川下りゲーム」のプログラムをキーボードで入力。BGMを付けたり、ゲーム中の障害物をオリジナルのものに変えたりして、自分だけのゲームを作り上げた。修了書を受け取った子どもたちは「はんだ付けがきれいにできてよかった」「英語のプログラムを入力するのが難しかった」など感想を述べていた。

（内田秀夫）